



TAKU GALLERY  
Collection  
まつり

# 人の想いが綾なす 祭り歳時記

豊穣を祈り、感謝する。先人の偉業を称える。暮らしの平穏無事を願う。多久の人々は今も昔も変わらず祭りを誇り、育んできました。この先も受け継がれてきた想いととも、笑顔と活気をもたらしていきます。

## 女性組み手がつなぐ想い

ご近所同士で仲が良く、大人になってからも交流が続いている2人。多久山笠では貴重な女性組み手として活躍中です。

組み手には役割があり、上に乗って組むのは限られた人だけ。危険も伴うので、練習では踏み込む足がどちらかまでしっかり教えてもらいます。とにかく緊張しますが、一本締めが終わると一気に緊張が解け、達成感に満ちあふれます！これをもっと多くの仲間と経験したいです。

さかもと ゆい      かつき りお  
(左)坂本 由衣さん (右)香月 莉緒さん



多久山笠 8月15日・16日

お囃子の音色を響かせながら、提灯山と人形山がJR多久駅周辺約1kmを練り歩きます。通りのど真ん中で威勢よく三角と四角の提灯山が組み立てられる様はまさに圧巻。たくさんの屋台も並ぶほか、1,000発もの花火が華やかにフィナーレを飾ります。



## 多久聖廟釈菜 (春・秋)

春 4月18日 秋 10月4日曜

多久聖廟が創建されて以来、300年以上続く釈菜は、雅楽の演奏が響く中で厳かに儀式が執り行われます。儀式の後は地元の子どもたちが唱歌や舞などを披露。釈菜時限定で廟内も公開され、市内外から多くの人々が足を運びます。



## COOL TRADITIONS



多久まつり 10月の最終土曜・日曜

昭和45年(1970年)に始まった市民の祭り。総踊りや多久よさこい、子どもみこしといった催しのほか、農産物や地場企業などを紹介するブースも楽しめます。

## 孔子の里紅葉まつり 11月中旬～下旬

燃えるような紅葉180本が西溪公園を彩る季節に開催。期間中は国登録有形文化財の寒鷲亭も開放され、休憩所として利用できます。



## お火たき 12月31日

大晦日の夜に多久市物産館「朋来庵」南側自由広場で実施。立ち上る炎に行く年の無事を感謝し、来る年の無病息災、家内安全、幸福を静かに願います。



## 七草がゆ会 1月初旬

正月の伝統行事に親しんでほしいと「西多久町を考える会」のみなさんが開催。同時に鬼火焚き、女山大根を味わう会・女山大根品評会なども行われます。



## 四季を飾る 多久の祭り

- 1月 多久聖廟初詣  
七草がゆ会  
もぐら打ち
- 3月 桜まつり
- 4月 多久聖廟春季釈菜  
高野神社春祭り  
七郎神社春季大祭
- 7月 多久古代運まつり  
諸田賢順をしのぶ会  
砂原二十三夜祭
- 8月 多久山笠  
岸川盆綱引き
- 9月 七郎神社祇園祭  
八幡神社秋季例祭
- 10月 天山祈念碑祭  
高野神社秋祭り  
両子神社祭り  
別府一区面浮立  
多久聖廟秋季釈菜  
多久まつり
- 11月 西多久ふれあいまつり  
佐賀県技能まつり・産技祭  
孔子の里紅葉まつり
- 12月 ふいご祭  
お火たき